

第57回

鉄道サイバネ・シンポジウム

このシンポジウムは鉄道におけるサイバネティクス利用について
論文の発表と討論等を行うものです。

- 日時 2020年11月5日(木)～11月6日(金)
- 第1日 10:00～16:15
- 第2日 10:00～16:15
- 場所 ホテルメトロポリタン池袋
- 住所 〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1
- TEL 03-3980-1111 (代)

ホテルメトロポリタン池袋



JR、東武東上線、西武池袋線
東京メトロ有楽町線・丸ノ内線 各線

- ・JR池袋駅メトロポリタン口より
徒歩1分 (7:30a.m.～9:00p.m.)
- ・池袋駅西口より
徒歩3分

車の場合、
首都高速 北池袋インターより7分
護国寺インターより7分
東池袋インターより7分

※聴講(無料)は、今年度は各社窓口を通しての事前登録制。
(受付 3F 富士の間前)

主催

一般社団法人日本鉄道技術協会

特定部会日本鉄道サイバネティクス協議会

〒136-0071 東京都江東区亀戸1-28-6 タニビル4F

TEL: 03-5626-2324 JR: 057-3904

第57回鉄道サイバネ・シンポジウムプログラム

		A会場 (3F 富士の間A)	B会場 (3F 富士の間B)
第1日目 11/5 (木)	時刻		
	10:00~10:05 座長挨拶	10:00	10:00
		セッション① (6件) ●列車運行システム・業務支援システム、 情報伝送・処理システム (その1) 座長 須藤 明久 (日本電気㈱)	セッション③ (6件) ●車両システム・車上設備 (その1) 座長 福田 典子 ((公財) 鉄道総合技術研究所)
		12:05~13:05 休憩 (60分)	12:05~13:05 休憩 (60分)
		セッション② (5件) ●列車運行システム・業務支援システム、 情報伝送・処理システム (その2) 座長 山田 章生 (日本貨物鉄道㈱)	セッション④ (5件) ●車両システム・車上設備 (その2) 座長 藤江 努 (東急電鉄㈱)
		14:50~15:10 休憩 (20分)	14:50~15:10 休憩 (20分)
終了 解散		セッション② (続) (3件)	セッション④ (続) (3件)
	16:10	16:10~16:15 シンポジウム終了挨拶 (解散)	16:10~16:15 シンポジウム終了挨拶 (解散)
	16:15		
第2日目 11/6 (金)	時刻		
	10:00~10:05 座長挨拶	10:00	10:00
		セッション⑤ (6件) ●鉄道計画、旅客輸送 (その1) 座長 石田 拓司 (東日本旅客鉄道㈱)	セッション⑦ (6件) ●電気システム・地上設備 (その1) 座長 村上 貴彦 (南海電気鉄道㈱)
		12:05~13:05 休憩 (60分)	12:05~13:05 休憩 (60分)
		セッション⑥ (5件) ●鉄道計画、旅客輸送 (その2) 座長 古田 哲也 (㈱日立製作所)	セッション⑧ (5件) ●電気システム・地上設備 (その2) 座長 岡本 正三 (日本信号㈱)
		14:50~15:10 休憩 (20分)	14:50~15:10 休憩 (20分)
終了 解散		セッション⑥ (続) (3件)	セッション⑧ (続) (3件)
	16:10	16:10~16:15 シンポジウム終了挨拶 (解散)	16:10~16:15 シンポジウム終了挨拶 (解散)
	16:15		

A会場（3F 富士の間）

- セッション① 列車運行システム・業務支援システム、情報伝送・処理システム(その1)
 座長 須藤 明久（日本電気㈱）
 日時 2020年11月5日（木） 10:00～12:05

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		10:00～10:05	座長挨拶	
1	406	10:05～10:25	エクセルを用いた出場遅延防止システム	東日本旅客鉄道㈱ 長島 潤
2	407	10:25～10:45	次期新幹線保守作業安全システムの開発	東日本旅客鉄道㈱ 畠山 拓也
3	410	10:45～11:05	新グリーンアテンダント端末の開発	JR東日本メカトロニクス㈱ 岩本 拓也
4	408	11:05～11:25	在来線混雑分析ツールの開発	東日本旅客鉄道㈱ 川崎 健志
5	409	11:25～11:45	進捗管理Webによる出改札機器の施工管理	JR東日本メカトロニクス㈱ 渡邊 まどか
6	405	11:45～12:05	乗務員情報共有システムの追加機能開発	東日本旅客鉄道㈱ 松金 朗啓

- セッション② 列車運行システム・業務支援システム、情報伝送・処理システム(その2)
 座長 山田 章生（日本貨物鉄道㈱）
 日時 2020年11月5日（木） 13:05～16:10

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		13:05～13:10	座長挨拶	
1	804	13:10～13:30	信号通信設備の検査及び工事等に関する業務支援システムの構築	九州旅客鉄道㈱ 田頭 広一
2	416	13:30～13:50	気象条件による運転規制情報の早期提供システム実現に向けた研究	東日本旅客鉄道㈱ 芝田 雄吾
3	415	13:50～14:10	移動制約者ご案内業務支援システムの導入効果追跡およびSaaS化によるTCO改善	㈱日立製作所 市川 雄二郎
4	404	14:10～14:30	お客さま乗降連絡アプリの開発と導入	東日本旅客鉄道㈱ 石原 一樹
5	417	14:30～14:50	土石流発生危険度評価システムの開発	東海旅客鉄道㈱ 大木 基裕
		14:50～15:10	休憩	
6	413	15:10～15:30	地図と連携した車両位置表示アプリ「どこどこ」の開発	九州旅客鉄道㈱ 山元 雄太
7	801	15:30～15:50	自律移動型駅サービスロボットのプロトタイプ開発	東日本旅客鉄道㈱ 及川 大介
8	411	15:50～16:10	列車巡視支援システムの導入	九州旅客鉄道㈱ 猿木 雄三
		16:10～16:15	終了挨拶	解散

B会場（3F 富士の間）

●セッション③

車両システム・車上設備（その1）

座長 福田 典子（（公財）鉄道総合技術研究所）

日時 2020年11月5日（木） 10:00~12:05

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		10:00~10:05	座長挨拶	
1	502	10:05~10:25	HC85系(試験走行車)用ハイブリッド駆動システムの開発	東芝インフラシステムズ(株) 今井 桂一郎
2	504	10:25~10:45	オランダ鉄道「Sprinter New Generation」向け推進制御装置	三菱電機(株) 吉田 裕紀
3	519	10:45~11:05	広島高速交通7000系電車で補助電源装置	東洋電機製造(株) 小箆 亮太郎
4	512	11:05~11:25	慣性センサ車両設置位置に関する影響評価	(公財) 鉄道総合技術研究所 中澤 幸弘
5	513	11:25~11:45	慣性センサを用いた滑走・空転検知手法ー再粘着アルゴリズムの検討ー	(公財) 鉄道総合技術研究所 櫻井 勇輝
6	510	11:45~12:05	振動による状態監視システムの空気圧縮機への適用	(公財) 鉄道総合技術研究所 山本 真

車両システム・車上設備（その2）

●セッション④

座長 藤江 努（東急電鉄(株)）

日時 2020年11月5日（木） 13:05~16:10

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		13:05~13:10	座長挨拶	
1	505	13:10~13:30	準天頂衛星によるエアセクション支援システムの開発	東日本旅客鉄道(株) 吉原 健爾
2	506	13:30~13:50	ALFA-X 乗務員携帯情報端末の開発 ー車内放送システムと接続する新たな乗務員携帯端末の開発ー	東日本旅客鉄道(株) 渡邊 高行
3	507	13:50~14:10	状態監視記録データ自動変換システムの開発	東日本旅客鉄道(株) 吉田 雄司
4	514	14:10~14:30	自動運転実現に向けた開発についてー既存装置を活用した自動加減速制御 システムの開発と定位置停止制御システムの組み合わせー	西日本旅客鉄道(株) 唐澤 弘毅
5	515	14:30~14:50	首都圏新都市鉄道-TX-3000系向け ATC/ATO車上装置	(株)日立製作所 新原 啓央
		14:50~15:10	休憩	
6	516	15:10~15:30	ATS-DKをベースとした自動列車運転装置の開発	日本信号(株) 森田 隼史
7	517	15:30~15:50	点制御式ATOの実用化 点制御式列車制御装置を用いた無人運転システム	(株)京三製作所 水野 健司
8	518	15:50~16:10	東海道新幹線新型静電アンテナの開発	東海旅客鉄道(株) 松村 善洋
		16:10~16:15	終了挨拶	解散

A会場（3F 富士の間）

- セッション⑤ 鉄道計画、旅客輸送（その1）
 座長 石田 拓司（東日本旅客鉄道㈱）
 日時 2020年11月6日（金） 10:00～12:05

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		10:00～10:05	座長挨拶	
1	220	10:05～10:25	ヘルスケアによる鉄道移動空間の新たな価値創造に関する研究	東日本旅客鉄道㈱ 小林 知己
2	201	10:25～10:45	ジャパン・レール・バスのWeb販売サービス開始について —マルスにおけるWeb販売システムの構築—	鉄道情報システム㈱ 藤田 高志
3	205	10:45～11:05	外国語自動翻訳による遠隔接客機能の拡充	鉄道情報システム㈱ 野田 友輝
4	101	11:05～11:25	利便性向上を目指したARアプリの開発	大阪市高速電気軌道㈱ 川下 潤
5	215	11:25～11:45	新型自動精算機（FA70）の開発 —乗車券へのリモート乗車証明機能の開発—	㈱JR西日本テクシア 荒木 紳児
6	208	11:45～12:05	次世代在来線自動改札・遠隔監視システムの開発 —リファイン施工と互換性を持たせたシステム更新について—	西日本旅客鉄道㈱ 矢原 英一

- セッション⑥ 鉄道計画、旅客輸送（その2）
 座長 古田 哲也（㈱日立製作所）
 日時 2020年11月6日（金） 13:05～16:10

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		13:05～13:10	座長挨拶	
1	209	13:10～13:30	高機能型券売機（HT50）QRコード決済機能の開発	西日本旅客鉄道㈱ （現:㈱JR西日本テクシア） 島津 典弘
2	210	13:30～13:50	二次元バーコード乗車券およびシンクライアント方式での出改札に関する 実証実験	阪神電気鉄道㈱ 三浦 博之
3	202	13:50～14:10	タッチしやすい改札機のデザインに関する研究	東日本旅客鉄道㈱ 荒川 崇典
4	204	14:10～14:30	ミリ波を活用したタッチレスゲートの改良開発	東日本旅客鉄道㈱ 倉田 泰葉
5	222	14:30～14:50	鉄道改札機と連動した駅従業員向け指紋認証機の運用実験	近畿日本鉄道㈱ 川口 翔也
		14:50～15:10	休憩	
6	213	15:10～15:30	地域電子マネーカードを用いた乗車券システムの実証実験	東芝インフラシステムズ㈱ 吉岡 貴行
7	206	15:30～15:50	Welcome Suica専用券売機の開発について	JR東日本メカトロニクス㈱ 河内 太郎
8	212	15:50～16:10	IC企画券の拡張について—磁気乗車券の更なる縮減を目指して—	㈱バスモ （現:東武鉄道㈱） 川口 達大
		16:10～16:15	終了挨拶	解散

B会場（3F 富士の間）

●セッション⑦

電気システム・地上設備（その1）

座長 村上 貴彦（南海電気鉄道㈱）

日時 2020年11月6日（金） 10:00～12:05

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		10:00～10:05	座長挨拶	
1	615	10:05～10:25	SDNによる駅構内共通ネットワークの整備 首都圏版JR-STNet(ダイヤルイーネット)の拡大について	東日本旅客鉄道㈱ 向井 康雄
2	614	10:25～10:45	鉄道ネットワーク向け高精度時刻同期技術の開発	三菱電機㈱ 川手 竜介
3	621	10:45～11:05	地上・車上間連携による省エネ制御の開発	東日本旅客鉄道㈱ 吉永 孝
4	622	11:05～11:25	点群データを用いた信号機見通し確認の効率化	東日本旅客鉄道㈱ 谷本 智
5	610	11:25～11:45	列車進路地上表示装置の開発	東海旅客鉄道㈱ 五十嵐 裕孝
6	605	11:45～12:05	停電方式の変更及び停電操作自動化について	九州旅客鉄道㈱ 野口 竜作

●セッション⑧

電気システム・地上設備（その2）

座長 岡本 正三（日本信号㈱）

日時 2020年11月6日（金） 13:05～16:10

発表 順序	論文 番号	発表時間	発表論文題名	発表者
		13:05～13:10	座長挨拶	
1	604	13:10～13:30	電車線路モニタリング装置の導入について	九州旅客鉄道㈱ 松本 卓也
2	611	13:30～13:50	転てつ機の予防保全手法の確立—更なる状態監視保全の精度向上—	東海旅客鉄道㈱ 大城 雅巧
3	613	13:50～14:10	NS形電気転てつ機の耐水性向上改良（第2報）	日本信号㈱ 伊佐山 正
4	606	14:10～14:30	転てつ機モニタのクラウド化とIoT機器類開発	㈱京三製作所 北島 寿央
5	607	14:30～14:50	営業列車による電気設備検測データ収集管理システムの開発・導入について	九州旅客鉄道㈱ 松原 耕大
		14:50～15:10	休憩	
6	617	15:10～15:30	在来線デジタル列車無線システムのリモート検査の検討	東日本旅客鉄道㈱ 三浦 和人
7	609	15:30～15:50	軌道回路装置のCBM化に向けた状態監視システムの拡充	東京地下鉄㈱ 羽田野 晶嗣
8	608	15:50～16:10	踏切設備のCBMの実現を目指して（制御子センサの開発）	大同信号㈱ 土崎 創平
		16:10～16:15	終了挨拶	解散